

富嶽三十六景 凱風快晴



信仰と芸術の源泉 富士山

北斎の 富嶽の 三十六景

富士の国やまなし国文祭記念事業

HOKUSAI FUGAKU

富士山世界文化遺産登録に向けて 全46点一挙公開

平成25年6月15日(土)～7月8日(月)

富嶽三十六景「凱風快晴」



山梨県立博物館
Yamanashi Prefectural Museum

〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田1501-1 / Tel: 055-261-2631 Fax: 055-261-2632
E-mail: kenhaku@pref.yamanashi.lg.jp / URL: <http://www.museum.pref.yamanashi.jp>

休館日 毎週火曜日

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

主催 山梨県立博物館 NHK甲府放送局

観覧料 常設展観覧料でご覧いただけます。

一般 500(400)円 高校・大学生 210(160)円 小・中学生 100(80)円

※65歳以上の方、障害者の方(およびその介護をされる方)、土曜日における小・中・高・特別支援学校の児童・生徒は無料です。

※()内は20名以上の団体、県内のホテルや旅館に当日か前日に宿泊する方を対象とした割引料金です。

※無料、割引の対象となる方は、それぞれ証明できるものをご提示ください。

※定期観覧券(年間)(スポーツ)もございます。



神奈川沖浪裏

北斎の 富嶽 三十六景

HOKUSAI FUGAKU



山下白雨



身延川裏不二

世界で最も有名な富士図のひとつである葛飾北斎の「富嶽三十六景」。本展ではその全46点を一挙に紹介します。北斎は季節、天候、時間、眺める場所を変えてさまざまな富士の表情を、富士を見る人々の生活とあわせ、卓越した発想による構図と技術で表現しています。世界文化遺産登録に向けて富士山の多面的な魅力に迫ります。



甲州石班澤



甲州三坂水面



諸人登山



東海道金谷ノ不二

関連イベント

▲ 記念講演会

「“北斎・富嶽三十六景”出現のナゾ
～富嶽三十六景の歴史的意義～」

講師：安村敏信氏(萬美術屋 前板橋区立美術館館長)
日時：6月16日(日) 13:15～14:45
会場：生涯学習室
※申込不要、聴講無料



▲ かいじあむ古文書講座「富士山に関する古文書を読む」

日時：6月22日(土) 13:30～15:00
会場：生涯学習室
※事前申込が必要(県立博物館 Tel.055-261-2631)、聴講無料

▲ かいじあむ子ども工房「立体浮世絵を作ろう」

日時：6月23日(日) 10:30～15:00(所要時間1時間程度)
会場：ロビー
※対象は小学生以上、申込不要、参加無料

▲ 伝統木版画摺り実演

「北斎・神奈川沖浪裏のできるまで～浮世絵版画の世界～」

実演：アダチ伝統木版画技術保存財団
日時：6月30日(日) 11:30～13:00、14:30～16:00
会場：企画展示室
※申込不要、常設展観覧券が必要です

▲ ギャラリートーク

日時：6月15日(土)、16日(日)、23日(日)、29日(土)、7月7日(日)
15:00から30分程度
会場：企画展示室
※申込不要、常設展観覧券が必要です

山梨県立博物館
Yamanashi Prefectural Museum

〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田1501-1 Tel: 055-261-2631 Fax: 055-261-2632
E-mail: kenhaku@pref.yamanashi.lg.jp URL: http://www.museum.pref.yamanashi.jp

アクセス

- 中央自動車道一宮・御坂ICから車で約8分
- JR石和温泉駅からバスで約10分 山梨交通「山梨県立博物館」行き
- JR甲府駅からバスで約30分 山梨交通/南口7番のりば「山梨県立博物館」行き
- 富士急行/南口7番のりば「富士山駅」・「下黒駒」行き
- 富士急行/河口湖駅からバスで約40分
- 5番線「甲府駅」行き
- 富士急行/富士山駅からバスで約50分
- 4番線「甲府駅」行き



富士は考えない。
考えるものは富士を考えるが
富士は考えない。
ただあるだけである。

草野心平

特設展

富士山 と文学

2013年4月27日[土]—7月7日[日]

関連事業

- 講演会/「日本人と富士」 中西 進 (古典文学研究者・比較文学研究者) ◎日時:5月3日(金) 午後1時30分～ ◎会場:当館講堂 ◎定員:500名
- 講座/「富士を詠った詩歌」 高室有子 (当館学芸員) ◎日時:5月30日(木) 午後2時～ ◎会場:当館研修室 ◎定員:150名
- *講演会・講座は、当館まで電話またはファックスでお申し込みください。いずれも参加無料。
- 閲覧室資料紹介「富士をめぐる文学」 ◎4月27日(土)～7月7日(日) ◎入場無料 *富士に関わる文学作品の図書・雑誌を直接手にとってご覧になれます。



山梨県立文学館

〒400-0065 甲府市賀川一丁目5-35 Tel.055-235-8080 Fax.055-226-9032
[文学館ホームページ] <http://www.bungakukan.pref.yamanashi.jp/>



富士の国やまなし国文祭記念事業



カルチャ君



富士山を世界文化遺産に
Designating Fuji as a World Cultural Heritage Site

日本人があこがれと畏敬の念をいだいてきた富士山。古代から現代まで、富士をめぐる数多くの詩歌や散文が生まれてきました。文学者たちが富士にいかに向き合い、描いてきたか——。文学に登場してきた様々な富士の姿を紹介します。

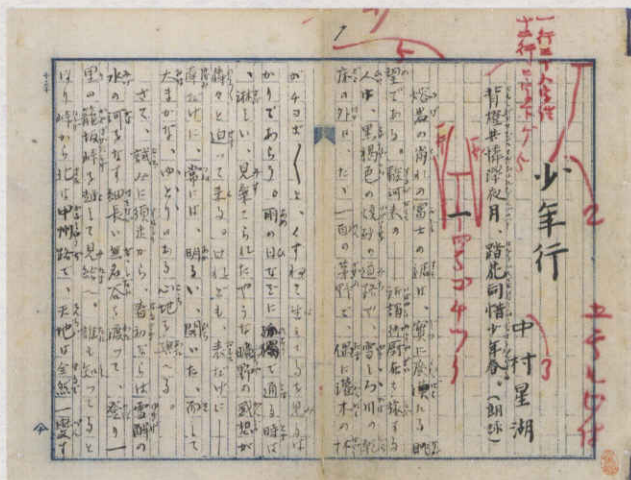
主な展示作家

中村星湖、芥川龍之介、太宰治、井伏鱒二、武田泰淳、武田百合子、李良枝
小島鳥水、武田久吉、金子光晴、草野心平、若山牧水、窪田空穂、高浜虚子
富安風生、足立源一郎 ほか



草野心平「黒富士」 水彩画 額装

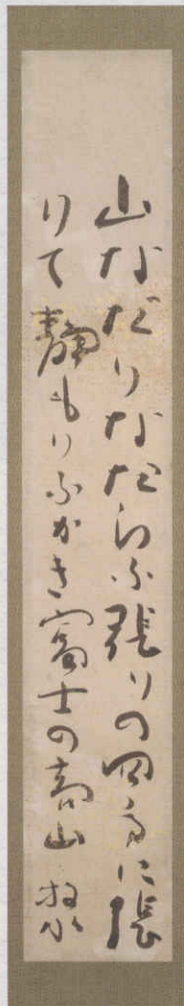
心平は富士を主要なテーマに位置づけ、数多くの詩を残した。



中村星湖「少年行」原稿

富士河口湖町出身の星湖のデビュー作。一九〇七（明治四〇）年、懸賞小説の一等に当選し、五月の「早稲田文学」臨時増刊号に掲載。

若山牧水「山なだりなだらふ張りの四方に張りて静もりふかき富士の高山」短冊軸装



1934（昭和9）年6月2,3日 日本初の探鳥会。須走日野屋林にて。

左から猪川城、金田一春彦、内田清一郎、加来都、半田良平、岡茂雄、柳田千枝子、高田兵太郎（鳥寄せの名人）、若山喜志子、窪田空穂、中村星湖、戸川秋骨、中西悟堂。



武田泰淳『富士』特装本

1972（昭和47）年10月25日 中央公論社 装幀／司修

泰淳は1964（昭和39）年以来、富士北麓の富士桜高原の山荘で夏を過ごした。「富士」は終戦直前の富士山麓の精神病院を舞台にした長編小説。

利用のご案内

〔開館時間〕 展示室 9:00～17:00（入室は16:30まで）
閲覧室 9:00～19:00（土・日・祝日は18:00まで）
〔休館日〕 5月7日（火）・13日（月）・20日（月）・27日（月）、
6月3日（月）・10日（月）・17日（月）・24日（月）、7月1日（月）

観覧料（常設展観覧料でご覧いただけます。）

	常設展	
	個人	団体（20人以上）
一般	310円	250円
大・高生	210円	160円
中・小生	100円	80円

*県内宿泊者は団体料金でご覧いただけます。
*小・中・高等・特別支援学校生は土曜日無料です。
*65歳以上の方、障がい者及び介護者は無料です。



交通のご案内

- 中央自動車道甲府昭和I.C.より
料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て、200m先を左折、徳行立体南交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貫川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。
- JR甲府駅より
甲府駅バスターミナル（南口）①番乗り場から発車するすべてのバスで約15分、「県立文学館東」または「県立美術館」下車。
タクシーで約15分。（料金1,600円程度）

Twitterはじめました。

モバイル版はこちら▶

[URL] https://twitter.com/bungakukan_ymns



水をめぐる旅

明野子ども美術館



杉山あゆみ《かき》

安達原玄弘画美術館



館内写真

アフリカンアートミュージアム



外観写真

えほんミュージアム清里



外観写真

河口湖オルゴールの森



バラの館

河口湖美術館



館内写真

河口湖ミューズ館・与 勇輝館



外観写真

川嶋紀子 雲の絵美術館



川嶋紀子《ウィン(勝利)の雲》

清里フォトアートミュージアム



Hamid Sadeh Alhami www.photo-art-museum.com
ハミド・サルダール・アハミ(フシと馬を調教するカザフ人)

清春白樺美術館



外観写真

清春 旅と空想の美術館



牛山俊男《星明かりの大地》

近藤浩一路記念 南部町立美術館



外観写真

四季の社おしの公園
岡田紅陽写真美術館



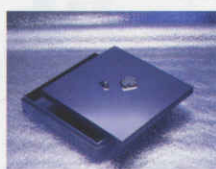
岡田紅陽《湖畔の春》

須玉美術館



北野敏美《A View-9816(溪Ⅱ)》

田中治彦モダンアート美術館



田中治彦《海島》

中村キース・ヘリング美術館



外観写真 ©Takumi Ota

韭崎大村美術館



外観写真

平山郁夫シルクロード美術館



館内写真

富士川・切り絵の森美術館



蒼山日菜《櫻シャンデリア》

フジヤマミュージアム



後藤紳也《富士》

増田誠美術館
(ミュージアム都留分館)



増田誠《オンフルール》

南アルプス市立春仙美術館



名取春仙《十五代目市村羽左衛門 入谷直侍》

荻内正幸美術館



外観写真

山梨市 根津記念館



旧主屋

湯村の杜 竹中英太郎記念館



竹中英太郎《江戸川乱歩『盲獣』挿絵》

山梨県立美術館



外観写真

山梨県立文学館



外観写真

参加館 (50 音順)

やまなしの美術館大全

山梨県各地のミュージアムを一度にめぐる展覧会

山梨県立美術館
南館2階特別展示室
観覧無料

2013年 6月15日(土)～30日(日)
開館時間: 午前9:00～午後5:00 (入館は午後4:30まで) 休館日: 6月17日(月)、24日(月)
主催: 山梨県立美術館 つながるアートの輪・和・ワッ! プロジェクト実行委員会 ミュージアム甲斐・ネットワーク美術・文学部会
後援: NHK甲府放送局 山梨日日新聞社 山梨放送 テレビ山梨 朝日新聞甲府支局 朝日新聞甲府支局 毎日新聞甲府支局 読売新聞甲府支局 日本経済新聞甲府支局 産経新聞甲府支局 共同通信社甲府支局 時事通信社甲府支局 山梨新報社 日本ネットワークサービス エフエム富士 エフエム甲府
山梨県立美術館 Yamanashi Prefectural Museum of Art 〒400-0065 甲府市買川 1-4-27 Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324 <http://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/>

やまなしの美術館大全

山梨県各地のミュージアムを一度にめぐる展覧会

水をめぐる旅

雄大な姿を見せる山々から盆地の底へと流れ落ちる水。どの地域に住む人々の生活にも、水は重要な役割を担っていますが、中でも山梨県は、治水、信仰、産業など、水と深い繋がりをもっています。本展覧会では、「水」のテーマのもと、県内に所在する27の魅力的なミュージアムの所蔵作品をお楽しみ頂きます。

川や海、湖沼や滝、そして霧や雲など、千変万化する水が表現された作品のみならず、水が表現されていない作品からも、隠された水脈のようにどこかに水との繋がりを見出すことができるでしょう。やまなし各地のミュージアムから結集した美術作品の鑑賞をとおして、山梨の大地、そしてそこに流れる水に思いを馳せてお楽しみ下さい。そして本展覧会をご覧になった後に、各ミュージアムをめぐる旅へと是非お出かけ下さい。



やまなしの美術館大全 参加館 (全27館・50音順)

- | | | |
|--|---|---|
| 1 明野子ども美術館
北杜市明野町浅尾新田 385 ☎0551-25-5340 | 10 清春白樺美術館
北杜市長坂町中央 2072 ☎0551-32-4865 | 19 富士川・切り絵の森美術館
南巨摩郡身延町下山 1597 ☎0556-62-4111 |
| 2 安達原玄仏画美術館
北杜市高根町村山南町 2358 ☎0551-46-2311 | 11 清春 旅と空想の美術館
北杜市長坂町中央 1543 ☎0551-32-8188 | 20 フジヤマミュージアム
富士吉田市新西原 5-6-1 ☎0555-22-8223 |
| 3 アフリカンアートミュージアム
北杜市長坂町中央 1712 ☎0551-45-8111 | 12 近藤浩一路記念南部町立美術館
南巨摩郡南部町大和 360 ☎0556-62-9292 | 21 増田誠美術館 (ミュージアム都留分館)
都留市中央 3-9-3 ☎0554-45-4111 |
| 4 えほんミュージアム清里
北杜市高根町清里 3545 ☎0551-48-2220 | 13 四季の社おしの公園 岡田紅陽子美術館
南巨摩郡忍野町忍野 2838 ☎0555-84-3222 | 22 南アルプス市立春仙美術館
南アルプス市小笠原 1281 ☎055-282-6600 |
| 5 河口湖オルゴールの森
南都留郡富士河口湖町河口307720 ☎0555-20-4111 | 14 須玉美術館
北杜市須玉町若神子 4495 ☎0551-42-5007 | 23 荻内正幸美術館
北杜市日州町馬場 2913-71 ☎0551-35-0088 |
| 6 河口湖美術館
南都留郡富士河口湖町河口3170 ☎0555-73-8666 | 15 田中治彦モダンアート美術館
北杜市高根町清里の森 21-1 ☎0551-48-3733 | 24 山梨市 根津記念館
山梨市正徳寺 296 ☎0553-21-8250 |
| 7 河口湖ミュージアム・与 勇輝館
南都留郡富士河口湖町小立 923 ☎0555-72-5258 | 16 中村キース・ヘリング美術館
北杜市小淵沢町 10249-7 ☎0551-36-8712 | 25 湯村の杜 竹中太郎記念館
甲府市湯村 3-9-1 ☎055-252-5560 |
| 8 川崎紀子 雲の絵美術館
北杜市高根町長澤 4986-992 ☎0551-47-4715 | 17 斐崎大村美術館
斐崎町山崎町山崎 1830-1 ☎0551-23-7775 | 26 山梨県立美術館
甲府市真川 1-4-27 ☎055-228-3322 |
| 9 清里フォトアートミュージアム
北杜市高根町清里 3545-1222 ☎0551-48-5599 | 18 平山郁夫シルクロード美術館
南巨摩郡高根町小笠原 2000-6 ☎0551-32-0225 | 27 山梨県立文学館
甲府市真川 1-5-35 ☎055-235-8080 |

※県立美術館・文学館は、「大展示」での作品展示は行いません。両館の常設展(有料)をご覧ください。

【アクセス】

- 中央自動車道甲府昭和インターより
 - ・料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て200m先を左折、徳行立体南交差点左折、アルプス通りを約2km直進、真川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。
- JR 中央本線甲府駅より
 - ・甲府駅バスターミナル(南口)6番乗り場から発車するすべてのバスで約15分、「県立美術館」下車。
 - ・タクシーで約15分。(料金1,600円程度)
- 昇仙峡より
 - ・数島営業所行きバスで「県立美術館」下車。

参加館スタッフによるギャラリー・トーク

各参加館の職員が、自館のコレクションと活動の魅力についてお話しします。

日 時: 6月16日(日)・23日(日)・30日(日)

① 午前 11:00~ ② 午後 2:00~

場 所: 特別展示室(申し込み不要)

アーティストによるインスタレーション

■藤原隆洋「trance veil」

滝をイメージした作品がエントランスに出現! 光を受けて輝きます。

日 時: 6月7日(金)~30日(日)

場 所: 美術館エントランス(観覧無料)

アーティストによるワークショップ

■「入っちゃおう! おおきな おおきな 泡の中」

みんなで大きなバルーンをつくります。泡の中に入っちゃおう!

講 師: 藤原隆洋 氏

日 時: 6月22日(土) 午前10:00~午後3:00

場 所: 総合実習室

対 象: 小学生以上

定 員: 20名程度(参加費無料)

申込期間: 5月25日(土)~6月8日(土)

※ワークショップの申し込みについて

電話またはFaxにてお申し込みください。

①氏名(ふりがな) ②年齢(学校名・学年)
③電話番号(Fax 番号) ④参加される保護者名
を必ず記入、または電話でお伝えください。

申し込み先

山梨県立美術館「大展示・ワークショップ」係

Tel.055-228-3322 Fax.055-228-3324

■「水ってどんなカタチ?」

水という形のないものについて考え、カタチに表してみよう!

講 師: 齊藤翔 氏

日 時: 6月29日(土) 午後1:30~3:30

場 所: 工房

定 員: 100名程度(申し込み不要、参加費無料)

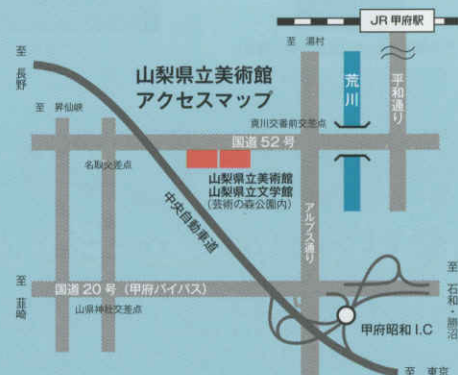
※このワークショップは「みなび(みんなでつくる美術館)」との共同事業です。大人も子ども、どなたでも参加できます。

記念映画会

■「日本列島 奇跡の大自然」

日 時: 6月29日(土) 午後1:30~

場 所: 総合実習室(申し込み不要、入場無料)



山梨県産のミニコショウラン 誕生しました。



ふじ紫（ふじゆかり）

山梨県のコショウランに新しい仲間が加わりました。
山梨県オリジナルのコショウランとして開発された
“ふじ紫（ふじゆかり）”“ひめか”“優風（ゆうなぎ）”
の3種類です。愛らしい花を咲かせるミニタイプで、
ご家庭で飾ったり、友達へのプレゼントとして気軽に
楽しんでもらいたいコショウランです。



優風（ゆうなぎ）

「優風」都内限定販売

平成25年7月19日(金)～ 売り切れ次第終了

フロアーフ ガーデンアイランド玉川店

(玉川高島屋 S・C:世田谷区瀬田 2-32-14)

ひめか

山梨県花き園芸組合連合会

山梨県で誕生したミニコショウランのご紹介

3つのコショウランは、山梨県が開発し、平成23年に品種登録をしました。花の名付け親は山梨県立農林高等学校の生徒です。山梨県花き園芸組合連合会の会員だけが生産をしている貴重なミニコショウランです。全長30cmと非常にコンパクトなので、食卓やキッチン、デスクなど、場所を選ばずに好きなスペースへ飾って育てて楽しむことができます。



ふじ紫(ふじゆかり)「山梨1号 農林水産省登録 20719号」

株は3つの中で一番小さいのですが、花は一番大きい「ふじ紫」。

「富士山の雪の白さに鮮やかな紫色の光が差し込んでいる」イメージで名付けられました。夏に咲き、花にほのかな香りがあります。

ひめか

「山梨2号 農林水産省登録 20916号」

「一目見て、直感でひらめいた」「ひめか」という名前。明るいうるビーレッドとワインレッドの印象的な花色が特徴です。春か秋に、2～3cmの小さな花を次々に咲かせ、長く楽しむことができます。



優風(ゆうなぎ)「山梨3号 農林水産省登録 20917号」

「穏やかで、優しい」イメージから名付けられた優風。明るい赤紫と淡い赤の、飽きのこない優しい花色が特徴です。春か秋に、2～3cmの小さな花を次々に咲かせ、長く楽しむことができます。

長く楽しむためのポイント

コショウランは開花期間が長く、水やりも少なくてすみしますので、手間がかからず長く楽しむことができます。

置き場所：直射日光は避けてください。レースのカーテン越しの光が当たる窓辺などがベストです。

水やり：植え込み材料の表面が乾いて、触っても水気を感じなくなったらあげるようにしてください。

温度：冬は15度以上の場所で管理してください。

肥料：花が終わり、新しい根が伸びだしたら、月に1度、洋らん用の液肥を薄めてあげてください。

※詳しくは、花き連ホームページを是非ご覧ください。



*全体の高さは30cmぐらいです。

山梨県立考古博物館
平成25年度夏季企画展

日本一の富士山展

しんこう

～人々の信仰とくらし～

ー富士山ー

神聖で荘厳な姿の富士山は、山域から山頂への登拝及び山麓の霊地への巡礼を通じて、富士山を居所とする神仏の霊力を獲得し、自らの擬死再生を求めるといった独特の性質を持つ富士山信仰を育んできた。



平成25年7月13日(土)▶9月1日(日)

時 間：9:00～17:00

(入館は16:30まで)

休館日：毎週月曜日・7月16日(火)

(7月15日・8月12日は開館)

会 場：特別展示室

観覧料：無料

イレミニ展示

富士山への祈り

～信仰の遺跡～

わが山梨が誇る山、富士山。

富士山に関する調査成果の

一部をご紹介します！

山梨県立考古博物館

山梨県甲府市下曾根町923

055-266-3881



二合目で発見された銭貨

<http://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak>

期間：平成25年6月19日～7月12日

会場：エントランスホール

山梨県立美術館開館35周年記念

近代自然主義絵画の成立

オランダ・ハーグ派展

バルビゾンへの憧れ、ゴッホの原点

REFLECTIONS OF HOLLAND: THE HAGUE SCHOOL AND BARBIZON

2013年7月13日(土)～8月25日(日)



ヤン・ヘンドリック・ヴァイゼンブルフ《ハーレムの風景》1845-48年 油彩・板 ハーグ市立美術館蔵
Collection Gemeentemuseum Den Haag, The Hague, The Netherlands

開館時間 午前9:00～午後5:00(入館は午後4:30まで)

休館日 7月16日(火)、22日(月)、29日(月)、8月5日(月)、19日(月)

観覧料 一般1,000(840)円 大・高生500(420)円 中・小生260(210)円 ()内は20名以上の団体料金、前売料金、宿泊者割引料金

小・中・高等・特別支援学校生は土曜日無料

県内65歳以上の方は無料(健康保険証等持参)

障害者手帳をご持参の方はご本人と介護の方1名が無料

前売券取扱所 山梨県立美術館 6月13日(木)から7月12日(金)まで

主催 山梨県立美術館 テレビ山梨

後援 オランダ王国大使館 オランダ政府観光局 NHK 甲府放送局 山梨日日新聞社・山梨放送 テレビ朝日甲府支局

朝日新聞甲府総局 毎日新聞甲府支局 読売新聞甲府支局 日本経済新聞社甲府支局 産経新聞社甲府支局 共同通信社甲府支局

時事通信社甲府支局 山梨新報社 日本ネットワークサービス エフエム富士 エフエム甲府

協力 KLM オランダ航空

企画協力 ㈱プレントラスト

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

甲府市資川1-4-27 〒400-0065

Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

<http://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/>



ウィレム・デ・ヴリース《虹》1875年 油彩・カンヴァス ハーグ市立美術館蔵
Collection Gemeentemuseum Den Haag, The Hague, The Netherlands



ウィレム・デ・ヴリース《版画集を見る》1894年 油彩・カンヴァス ハーグ市立美術館蔵
Collection Gemeentemuseum Den Haag, The Hague, The Netherlands

近代自然主義絵画の成立

オランダ・ハーグ派展

19世紀、オランダのハーグにおいて、屋外での直接の自然観察をもとにした自然主義的な作品を描いた画家たちがいました。彼らは「ハーグ派」と呼ばれ、原野や森、小川や池といったあるがままの自然、農村風景や農民の慎ましい生活を清新な表現でとらえました。その作品からは自然への温かな眼差しが感じられます。彼らはオランダ美術の伝統に加え、フランスのバルビゾン派の作品も熱心に学びました。バルビゾン派はハーグ派に先行して戸外でスケッチし、田園や農村の風景を描いていました。ハーグ派の画家たちは、バルビゾン派を手本としながらオランダの風景を鋭敏な感覚で捉え、後に続く画家たちに影響を与えました。ゴッホとモンドリアンは、フランスを中心に展開する西洋のモダニズムのなかでも特異な位置を占めていますが、画業の初期にハーグ派から大きな影響を受けていました。彼らの作品を通じて、西洋モダニズム芸術の源泉のひとつをこのオランダ・ハーグ派に見出すことができます。

本展は、ハーグ派を日本で初めて主題的に紹介する展覧会です。オランダのハーグ市立美術館、クレラー＝ミュラー美術館の他、国内に所蔵されるバルビゾン派やゴッホの作品も含めた約70点を展観いたします。



ヨゼフ・イスラエルス《日曜の朝》1880年 油彩・板 ハーグ市立美術館蔵
Collection Gemeentemuseum Den Haag, The Hague, The Netherlands



アントン・マウフェ《自画像》1884-88年 油彩・カンヴァス ハーグ市立美術館蔵
Collection Gemeentemuseum Den Haag, The Hague, The Netherlands



フィンセント・ファン・ゴッホ《白い帽子をかぶった農婦の顔》1884-85年 油彩・カンヴァス クレラー＝ミュラー美術館蔵
Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands

バルビゾンへの憧れ、ゴッホの原点

REFLECTIONS OF HOLLAND: THE HAGUE SCHOOL AND BARBIZON

記念講演会

- 日時／7月13日(土) 午後2:00～
- 講師／古谷可由氏(公益財団法人ひろしま美術館学芸部長)
- 場所／総合実習室(申し込み不要、聴講無料)

担当学芸員のギャラリートーク

- 日時／8月3日(土)・17日(土) 午後2:00～
- 場所／特別展示室(申し込み不要、本展チケットが必要です)

大人のための美術講座

ギャラリートークの前のちよっとお得なレクチャーです。

- 日時／8月17日(土) 午後1:00～1:30
- 場所／総合実習室(申し込み不要、聴講無料)

キッズ・プログラム ふらっとアート

「ハーグ派」の作品を鑑賞しながら、オランダの豊かな自然をめぐる旅をしよう。

- 対象／小学1～6年生とその保護者
- 日時／7月20日(土) ①午前10:00～10:40 ②午後2:00～2:40
- 申込期間／6月20日～7月19日の午後5:00まで

キッズ・プログラムの申し込みについて

電話またはFaxにてお申し込みください。

- ①参加希望コース名(午前/午後) ②氏名(ふりがな)
 - ③年齢(学校名・学年) ④電話番号(Fax番号)
 - ⑤参加される保護者名を必ず記入、または電話でお伝えください。
- 申し込み先 山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係
Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

ミュージアム・シアター

- プログラム／「炎の人 ゴッホ」
- 日時／7月27日(土) 午後1:30～
- 場所／総合実習室(申し込み不要、入場無料)

記念コンサート

- 日時／8月4日(日) 午後2:00～2:40
- 演奏／大久保良明(ヴァイオリン)、古屋真木子(ピアノ)
- 場所／本館1階ロビー(申し込み不要、入場無料)

- アクセス**
- 中央自動車道甲府昭和インターより
 - ・料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て、200m先を左折、徳行立体南交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貫川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。
 - JR中央本線甲府駅より
 - ・甲府駅バスターミナル(南口)6番乗り場から発車するすべてのバスで約15分、「県立美術館」下車。
 - ・タクシーで約15分。(料金1,600円程度)
 - 昇仙峡より
 - ・数島営業所行バスで「県立美術館」下車。

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

甲府市貫川1-4-27 〒400-0065

Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

<http://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/>



元気な山梨を創るプロジェクト

山梨県
中小企業経営革新
サポート事業

JR
新宿駅

甲斐の国
マルシェ!

西口
地下広場

2013.8.29(木) 30(金)



今年もやります。

「元気な山梨を創ろう。」をテーマに当委員会では首都圏を中心にマルシェを開催して5年目になります。山梨の地域資源を活用して新たな商品開発にチャレンジしている中小事業者が新宿に集結し、自らの手でお客様に自慢の商品を販売いたします。新宿に山梨の風を吹かせる2日間。お知り合いや関係者お誘いあわせの上、ぜひ西口地下広場にお立ち寄り下さい。

お問合せ先：甲斐の国マルシェ実行委員会 TEL055-243-1888

事務局：やまなし産業支援機構
正式なニュースリリースは7月を予定しています。